

てんえい

議会だより

平成27年

11月号

11月1日発行
No.133

心を一つに音色を届ける



主な内容

- 平成27年9月定例会 … P2
- 4議員が一般質問 …… P6
- 議会の動き …………… P10
- 特設「議会のあれこれ」 P11

写真の解説は裏表紙をご覧ください。

平成26年度 決算 認定の概要

一般会計

歳入総額… 71億1,009万2,161円
(前年度比10億8,622万5千円増)

歳出総額… 68億4,037万4,998円
(前年度比12億9,756万6千円増)

差引額 2億6,971万7,163円の黒字

一般会計を含む15会計の決算議案は、2日間をかけ説明と質疑が行われ、慎重審議の結果、全ての会計において原案のとおり認定されました。(決算額等の詳細に関しては、広報てんえい11月号に掲載があります。)

監査委員の 審査意見

監査委員の主な意見は次のとおりです。

(決算議案は、天栄村監査委員による決算審査の意見を付して議会へ提出されました。)

財政

財政力の判断にかかる比率は健全な態にあると認められる。地方創生の推進の中、限られた財源を有効活用し、予算執行については財務規則の順守と適正な執行を。

村税

収入未済額は1億2,178万円と依然多額である。更なる徴収率の向上に努められたい。

村施策

80歳以上高齢者が660名を超えている。住民福祉施策の充実を。人的被害も危惧される有害鳥獣被害の防除対策の積極的推進を。

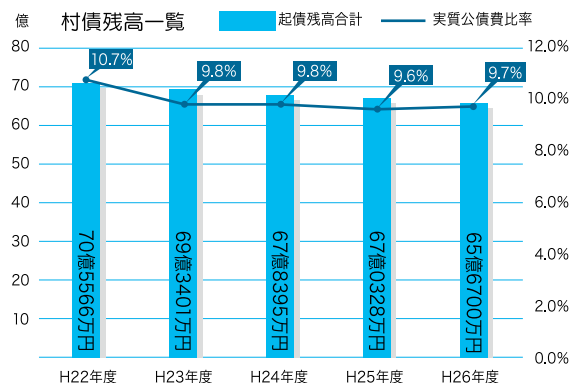
特別会計

各種事業の執行は、全体的に良好であるが、健全財政に向けて繰入金の減に努めていただきたい。

村の借金と財政運営の健全性は？

平成26年度村の借金返済に充てられた額は、一般会計で3億8873万円です。自治体の収入に対するこの割合を示す実質公債費比率は、9.7%で、基準(15.3%)を下回っていることから、財政は健全な状態であると判断されます。

また、同表の起債残高合計とは、一般会計や水道事業などで村が背負っている借金の総残額を表しています。



平成27年度9月定例会開催!!

私たちの68億円の使い道

庁舎周辺整備

総額8億7,710万円



● 公共施設

湯本防災センター設計・工事
1億2,789万円
ふれあい広場や非常用水
タンク設計・工事
6,463万円



ふれあい広場

福祉

総額7億9,819万円



● 社会福祉

高齢者福祉施策や障害者
福祉施策外
4億2,080万円

● 児童福祉

児童手当や保育所施設費外
3億6,806万円

農林水産業

総額7億1,830万円



● 農業

ゼオライト散布支援など
含む放射能対策
1億3,982万円
中山間地域等直接支払
交付金など含む農業振興
1億8,414万円

教育

総額7億5,443万円



● 小・中学校や幼稚園費

1億9,546万円

● 保健体育

屋内スポーツ運動場「季楽
里」工事、監理委託
2億9,153万円



季楽里

衛生

総額25億3,716万円



仮置場の様子

● 保健衛生としての放射能対策

公共施設、地区除染委託
13億6,189万円
仮置場建設工事
7億3,170万円

土木

総額3億9,040万円



● 道路維持整備

道路維持
1億4,204万円

● 道路新設改良

2億1,517万円

議員の質疑

問／高齢者生きがい活動支援事業の内容と成果は？

答／住民福祉課

事業は、一般会計と介護保険特別会計から計300万の費用で実施。主な内容は、ゆったりミニデイサービスであり、社会福祉協議会に委託し、延べ人数101名の方に利用いただきました。

議員

生きがい対策や村内温泉施設の活用となることから、更なる取り組みの推進に努めてほしい。

問／国民健康保険特別会計について国民健康保険診療所の診療収入、患者数減少の要因と対策は？

答／住民福祉課

人口(被保険者)の減少や、かかりつけ医を移った患者さんが戻らない状況等があげられる。住民福祉課、診療所、関係医療機関が連携して改善に努めたい。

問／除染作業について、その方法や対応に差異が見受けられるとの声がある。実態は？

答／総務課

設計の範囲内で所有者の意向に出来る限り応じながら、基本的な事項については共有されているものと考えている。

議員

施工については、業者の方に指導を徹底していきたい。見通しを十分検討したうえで迅速な事務執行に努めらるべき。

除染業務など複数の業者が参入するものに関しては、十分な共通認識と平等性が心がけ、指導を徹底することが望まれる。

問／一般会計歳入について村が管理する住宅使用料の滞納と対策は？

答／地域整備課

合計191万円の未納が発生している。保証人の方へのお話や、督促等の対応により徴収に努めたい。

平成27年9月定例会では、村長から財政健全化比率について報告があり、平成26年度決算や条例改廃等37件の議案が提出されました。慎重審議の結果、全件認定・可決されました。また、1件の陳情を審議、採択とし、議員発議案1件が可決されました。

今定例会では、4名の議員が一般質問を行い、村職員の勤務体制や施設の適正利用などについて問いました。

人事案件

2名の選任に同意

「教育委員会委員
清水栄二さん(牧本)再任」

任期/平成27年11月25日~4年間

「監査委員
須賀章さん(大里)再任」

任期/平成27年12月7日~4年間

契約

工事請負契約の一部変更

「仮置場建設工事の減額」

場所/土橋久保仮置場(牧本地区)
変更額/98万3,880円

決議

財産の取得に関する議決

「除雪ドーザー台購入」



契約方法/
指名競争入札
契約金額/
937万4,400円
契約相手方/
コマツ福島株式会社
郡山支店

第4回臨時会: 7/16



支所内観



支所外観

条例の制定・改廃

湯本支所・公民館

(湯本地区防災センター)

関連条例改廃を可決

- 天栄村役場湯本支所設置条例の一部改正
- 天栄村公民館使用料徴収条例の廃止

湯本支所・湯本公民館が1つの施設として新設が完了し、運営に至る関連条例が整備されました。湯本地区での防災拠点や避難所機能と共に、会議や生涯教育の場など、さまざまな形でのが活用が望まれます。

マイナンバー法にかかる2つの条例を可決

- 天栄村特定個人情報保護条例の制定
- 天栄村手数料徴収条例の一部改正

行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律(マイナンバー法)が、平成27年10月5日に施行され、適用する新条例が可決。議会からは、制度施行に伴う住民の皆さんへの周知と安全性の確保を強く求める意見がありました。

平成27年度9月定例会開催!!

**補正
予算**

**一般会計歳入歳出それぞれ
3億3,686万3,000円の追加を可決!
合計81億7,135万1,000円**

今回の議会には、平成26年度決算の認定に伴う繰越額の決定等を含んで、一般会計他12特別会計と、水道事業会計について、補正議案が上程され、全案可決されました。

庁舎周辺整備

5,302万2千円追加

- 財政調整基金積立金 3,200万円
- 個人番号カード関連費 248万5千円

福祉

2,120万4千円追加

- 天栄ホーム増床にかかる設計委託料 313万2千円
- 地域医療介護にかかる補助金 1,117万8千円

衛生

1,639万9千円追加

- 墓地公園施設修繕費 500万円

土木

2,591万1千円追加

- 生活関連道路整備工事 1,150万円
- 戸ノ内丸山線道路改良工事 1,400万円

農林水産業

1億3,934万円追加

- 村内2道の駅整備 792万5千円
- ふくしま森林再生事業年度別計画作成、森林整備等委託 9,460万6千円
- 放射能対策としてのため池詳細モニタリング調査業務委託料 3,812万4千円



道の駅 羽鳥高原

議員の質疑

問／マイナンバーの周知対策はどのように？

答／住民福祉課

ホームページや広報紙により啓発している。9月発行の広報紙には、利用目的や、利用する際の方法、注意事項等を知らせるページを設けた。

議員

悪用の危険性も含めて、十分な啓発活動を実施するべき。

問／道の駅の整備工事の内容は？

答／産業振興課

季の里の全面、羽鳥湖高原の1か所について、入口を自動ドアに変更するものです。

議員

更なる観光誘客と利便性向上のため以前から求められていたこと。出入りの効率化や冬季対策も含めて、道の駅と連携し、対応してほしい。

問／ため池調査内容と、昨年度実施した実証実験との関連は？

答／産業振興課

昨年度は20地区基礎調査を実施し、底泥80000ヘクタール以上の13地区の池を詳細調査する。この調査終了後、実証実験を活かした工法により、対策工に移行する。

問／歳入／空き家実態調査事業補助金79万5千円調査完了日と今後の予定は？

答／地域整備課

6月に発注し、年度内には調査を完了したい。現在使える空き家を調査し、貸付け等再利用の方法を模索したい。

陳情 一件採択

外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書を国へ提出。

国内外の扶養申請の調査に公平性を保つことが難しい現制度の見直しを求めるもの。



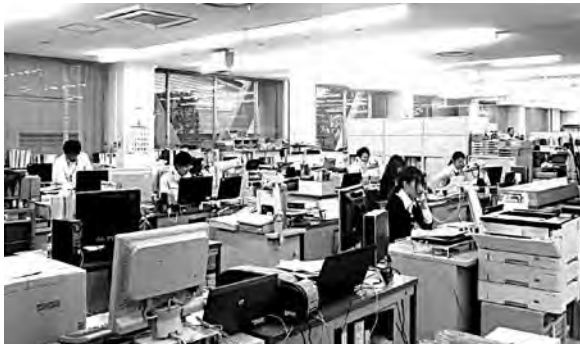
一、職員の超過勤務健全か

議員

昨年度の指摘にもかかわらず、特定職員の超過勤務が今年度も多くみられるので、村ではどのような対策対応をしたのか。過去10年間の資料を提出の上今後の村の考えを伺いたい。

村長

昨年度の9月定例会においてご質問いただき、その後村でも、職員のメンタル状態



住民窓口の様子

の把握や健康チェックなどを実施してきました。特定職員の超過勤務が昨年度においても減少していない点については、職員の若返りと震災からの復興業務を中心に、担当課において中核的な立場として業務にあたっていている職員であることから、なかなか減少に至りません。今後とも超過勤務の減少に向け、適正な人員配置と職員の健康管理に努めます。

二、婚活事業の更なる対策を

議員

村には20代〜60代の未婚者が、800名ほど住んでおりますが、40代〜50代の中高年者に向けての対策も必要であり、10年20年後の事を考えて大幅な予算を確保し真剣に取り組んでもらいたい、村の考えを伺いたい。

村長

村では今年度も後継者対策事業として、村内独身男女を対象にコミュニケーション講座を開催しました。また、羽鳥湖高原において婚活イベントを実施し、男女28名の参加、8組のカップルが成立しました。今年度は残り2回のイベントを予定し、うち1回は40代〜50代を対象として検討中です。婚活事業は直ちに効果が現れにくい事業

三、ふるさと納税の周知と工夫を

議員

村が作成したパンフレットは、初めて見る方、とくに老人の皆さんには、良く分からないと思います。税の免除の事も、どなたにでも分かりやすく説明をして、納税寄附

村長

金者の方には、御礼品は自分で選んでいただくようにした方が良いと思うが、村の考えを伺いたい。

村としても内容の充実に努めてきました。より多くの方々にふるさとへ貢献・応援していただけるようPRを図り、今年度は7月末現在23名、年々効果が現れていきます。



パンフレット

今後は、返礼品をより分かりやすくし、幅広い周知のためPRを図って参ります。



婚活事業の様子

であり、継続的に進める考えです。



一、添田村政2期目の抱負は

議員

村長選挙で、添田村長は、見事、無投票で再選されました。そこで、2期目での村の振興策と村政をどのような抱負を持って臨む考えか。

村長

一期目におきましては、東日本大震災からの復旧・復興を最優先課題として掲げ、村民の安全・安心のため懸命に取り組んで参りました。2期目におきまして、「村民が主役」を引き続き村政の基本



2期目初登庁を迎えられる添田村長

理念として、活力ある村づくりに取り組んでまいります。「天栄村」を末永く未来に伝え継げる村づくりをすめ、「子どもたちに夢を」「若者に希望を」「高齢者の方々に生きがいと安心を」。人口減少対策にも力を傾注し、この大きな課題に対して、あらゆる世代の方々と意見を交換し、施策の構築をして、将来の天栄村のあるべき姿を具体化してまいります。

二、除染の従事指導の徹底を

議員

現在、村内各地で除染が実施されていますが、除染内容に違いがあり、村では契約業者にどの様な指示を出し、指導をしているのか、又、除染作業に来ていた県外作業員が、重大な事件を起こしたとの事に鑑み、村内除染作業員は、どこから来ているのか、どここの会社に、どこから何人か、伺いたいと思います。

村長

除染の進め方につきまして、福島県の除染対策事業交付金要綱に則り実施して、「天栄村除染実施計画」により学校施設や宅地、通学路などを優先的に進めており、契約業者も基本的には同じ方向性で進めているものと認識いたしております。

今後は、通学路等を中心とした道路や未実施箇所等に

ついて、調査を行い進めて参ります。

受注業者への指導につきましては、発注時における内容説明や、現場の確認等を行い、統一した作業内容により進められるよう努めているところではあります。

除染作業員については、県内で除染作業を行っていた者が容疑者として逮捕され

ました。除染作業を発注している者として誠に遺憾であり、各除染業者へ法令遵守、規律・風紀の維持徹底について通知を行うとともに、除染作業業者への指導を実施しました。作業従事者の把握並びに雇用事業者への指導を行い、事件・事故の防止に努めて参ります。



除染の様子



二、「イノシシ」による農作物被害の対策」の強化を！

議員

県は本年度、複数の市町村や団体で作る「広域協議会」を5地域に新たに設け、被害防止に向けた対策を強化することを打ち出し、避難区域を除く全地域で5500頭の捕獲を目指している。

天栄村においても、イノシシ

シによる農作物の被害が増大している。このことについて村は、どのような対策を講じているか伺いたい。

村長

今年度は駆除隊の協力、活躍により昨年に増して成果を上げているが、村では、大型罠の導入な



イノシシ水稻被害

三、「LED型(発光ダイオード)蛍光灯への交換」推進すべき

議員

環境省は、地方自治体が住宅地などの街路灯にLED照明を導入する際の費用を支援する方針を固め、来年度予算に16億円を盛り込む。

天栄村においても導入し、行政区の電気料負担の軽減をすべしと思う。

① 全行政区の電気料の負担総額は。

② LED型蛍光灯にした場合、電気料金は総額でおおよそいくらか。

村長

① 行政区の負担について詳細な金額は示せませんが、行政区負担の308基で、月額10万5千円程度と推測されます。

② 村内すべての防犯灯393基で仮に計算しますと、4万9千円程度と推測されます。村では平成26年度から防犯灯



街路灯

の更新・新設については全てLEDへ切り替えを行います。現在10基整備されています。今後についても、随時更新や新設に応じて切り替えていく方針です。

一、「高齢者タクシー利用助成事業」内容は？

議員

平成27年3月補正予算で160万円を計上している。対象年齢、助成金額、利用者の地理的範囲等について詳細説明をお願いします。

村長

村内高齢者や障害者に対し、タクシー利用代金の一部助成(助成券の発行)を考えている。実施要綱等は、タクシー事業者とも協議しながらまとめている最中です。



一、村、職員及び臨時職員の数は適正か

議員

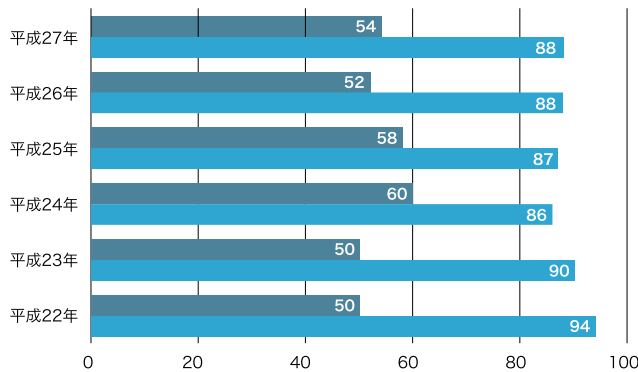
我が村の職員数は条例により定められておりますが、その数は現在の人口や周辺状況に照らし合わせ適正なのか、また現在職員の採用基準はどのようになっているのか伺いたい。

村長

職員数につきましては、現在88名となっております。県内の類似団体と比較しましても概ね適正な職員数と認識しております。

村職員数の推移
グラフ

臨時職員数
職員数



また、臨時職員数は、緊急雇用の6名を含め常勤で54名の雇用となっております。採用基準については、条例定数や定員管理計画により、計画的採用を行っております。この採用試験は、福島県町村

二、我が村の数々の施設は有効に利用されているか

議員

我が村には多くの施設があり、この中には利用者が減り管理費のみがかかり、今後の見通しも立たないようなところも有るように思います。

このような施設をもっと有効に利用する知恵をしばり、どうしても駄目なものは廃止する等、思い切った手を打つべきと思うがどのように考えているか伺いたい。(伝承館、オートキャンプ場、貸しボート、公園墓地)

会主催の県内一斉の採用試験と歩調を合わせ、村ホームページや村内チラシ、防災行政無線により周知をして、大卒程度、高卒程度、有資格者などの区分により実施しております。

村長

我が村の公共施設は、利用者が減少している施設もありますので、それぞれの施設による対策が必要と考えております。

文化伝承館につきましては、平成26年から入館料の無料化を実施し、前年対比で約2倍の入館をいただいております。

オートキャンプ場につきましては、ブームに陰りが見えたところに、東日本大震災、原発事故による風評被害もかさなり大幅に利用客が減少しましたが、誘客活動により徐々に震災前の客数に戻りつつあります。

貸しボート事業については、平成24年より運営しております。今後運営再開の可能性を関係団体と協議し、検討してまいります。

墓地公園につきましては、



浮棧橋

村ホームページ、広報誌等でPR、石材店への訪問などにより販売促進を図っております。4月より村民以外の方が購入しやすくなるよう、代理人の要件を緩和したところであります。今度もさらに販売促進に努めてまいります。

生活と観光を支える真名子峠の整備促進を!



県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会（会長天栄村長）は、天栄村・西郷村・白河市で構成されています。平成27年度の総会は、7月24日ブリティッシュヒルズを会場として行われ、村議会からは、小山克彦議長並びに揚妻一男産業建設常任委員長が出席しました。総会の中では、真名子峠の改良整備の促進や羽鳥湖周辺の早期整備の推進を事業計画に定め、要望活動や環境美化活動により、引き続き整備促進に尽力していくこととしました。

更に、9月定例会開会中の全員協議会では、県南建設事務所事業部道路課の職員を招き真名子峠の整備計画について説明をうけ共通認識とし、村議会としても整備促進を推進してまいります。

もっと身近で開かれた議会へ!!

平成27年9月1日付けで、議会傍聴に伴う「つえ」の取り扱い、並びに議員の出産にかかる議会欠席の取り扱いが変わりました。

◆傍聴席へつえを持ったまま入室できるようになりました。

……………天栄村議会傍聴規則（第7条の改正）

「つえ」を携帯している方は、傍聴席への入室が出来ないとする条文が削除されました。



◆議員の出産時の欠席届について条文化されました。

……………天栄村議会会議規則（第2条の改正）

出産のために議会に欠席する際は、あらかじめ日数を定めて欠席届を提出できるとする条文が追加されました。

天栄村議会のあれこれ

議会は、村長の住みよい村づくりのために必要な条例や予算などを決め、両者は車の両輪のはたらきをしながら村政の発展のために活動しています。来年の3月には村議会議員選挙も執行されますことから、村民の代表である議会の組織や役割について、改めてご紹介します。

天栄村議会



◆議会の組織

【議員】

議員は4年ごとに選挙によって選ばれます。村議会議員には村内在住の満25歳以上の方が立候補できます。天栄村の議員定数は10名です。

【議長、副議長】

議長と副議長は議員の中から選挙で選ばれ、議長は議会の代表として議会をまとめるとともに、議場の秩序の保持や議会の事務を処理するなどの権限が与えられています。

◆議会の運営

【本会議】

本会議は、定例会と臨時会があり、定例会は原則として毎年3月、6月、9月、12月の4回、臨時会は必要に応じて招集します。

議会に出された議案などを審議し、議会の最終的意思を決定する会議です。定例会では、議員が村の行財政について質問（一般質問）を行う権利が認められています。

～天栄村の議場はどうなっている？

ぜひ傍聴してみてください！～

議員席側



村長や村職員側



- 1 議長 席…議長が議事を進行する席。隣には事務局長が座り、進行を補佐。
- 2 演 壇…村長の挨拶や答弁・議案の説明など発言を行う場所。
- 3 執 行 部 席…村長を始めとする各課の職員の席。
- 4 傍 聴 席…議事を聞くために一般の方に開かれた席。24席あります。
- 5 質 問 席…議員の権利である一般質問を行う席。一人40分発言できます。
- 6 議 員 席…議員の席。各席のマイクで議案への質疑を行います。

7月

- 21日。湯本給油所及び湯本支店事務所新築工事に伴う竣工式
- 24日。県道白河羽鳥線道路整備促進期成同盟会総会

8月

- 3日。町村議会正副議長、事務局長研修会
- 6日。国道294号建設期成同盟会総会
- 15日。平成27年度天栄村成人式1/2成人式
- 26日。全員協議会

9月

- 1日。議会運営委員会
- 6日。第30回羽鳥湖畔マラソン大会
- 8日。平成27年9月定例会
- 9日。全員協議会
- 9日。総務常任委員会
- 。産業建設常任委員会
- 。議会広報常任委員会
- 17日。天栄村交通対策協議会
- 19日。平成27年度天栄村敬老会

10月

- 1日。議会広報常任委員会
- 8日。東京都檜原村行政視察訪問
- 9日。平成27年度戦没者慰霊祭・追悼式
- 12日。下郷町政施行六十周年記念式典
- 15日。全国村長サミット
- 17日。羽鳥湖高原ウォーク
- 20日。国道118号道路整備促進期成同盟会要望活動
- 21日。平成27年度町村議会広報全国研修会
- 22日。町村議会議員研修会
- 25日。秋季検閲
- 26日。全国市議会議長会基地協議会東北部会総会、視察研修
- 27日。議会運営委員会
- 29日。議会運営委員会
- 。第5回臨時会
- 。須賀川地方広域消防組合議会定例会
- 30日。須賀川地方保健環境組合10月定例会

表紙の写真

10月11日天栄中学校吹奏楽部による「森の音楽会」の様子です。須賀川吹奏楽団と共に力強い音楽を奏でました。



あなたも議会を傍聴してみませんか？

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

☎82-2101



議会のホームページをご覧ください

議会のホームページには、議会の概要、会議録(平成24年3月以降の定例会・臨時会)、議会だよりが掲載されています。一般質問の詳細は、会議録をご覧ください。(9月会議録は11月下旬掲載予定)



天栄村ホームページトップ → 天栄村議会 をご覧ください。
<http://www.vill.tenei.fukushima.jp/site/gikai/>

編集後記

今年の9月定例会は、8日に開会し、11日に会期を3日残して閉会しました。今議会は平成26年度の決算を審議する議会です。

結果は、予算は概ね適正に使われており、議会は全ての案を認定しました。また、一般質問は4名の方が登壇し、活発な議論が繰り広げられました。

ただ、残念ですが、傍聴者は5名の方だけにとどまりました。皆様の中には度も傍聴したことがある方が多くおられると思います。どうぞ、度、気楽にのぞいてみてください。

次の定例会は、12月になります。多くの方々の傍聴をお待ちしております。

《議会広報常任委員会》

- 委員長 渡部 勉
- 副委員長 須藤 政孝
- 委員 須藤 和吉
- 委員 廣瀬 晃
- 委員 服部 修
- 委員 後藤 修